



番組は面白くないし
パチンコのCMがいっぱい



騒がしいだけのバラエティ、グルメに、タレントが答えるクイズ、偏ったニュース報道···
いつのまにか、テレビは娯楽番組からニュース報道まで『変』になっています。

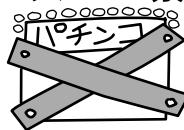
知人に渡しつなぐ



たとえば、2008年のこれらのニュースを、ほとんど報道しませんでした

李(次期)韓国大統領、小沢代表に 在日パチンコ業者への配慮を要請 (2/21)

韓国では2007年から
パチンコは禁止



レンゴウ

【ソウル21日聯合】李明博(イ・ミョンバク)次期韓国大統領は、訪韓中の民主党の小沢一郎代表ら一行と会談した際、在日本大韓民国民団の代表から、「小沢代表に会ったら、地方参政権を韓国人にも付与してほしいとお願いしてほしい」と頼まれたと紹介した。またパチンコ事業を行っている在日同胞らが(パチンコ規制

で)苦境にあると聞いたことにも言及し、関心を持ってほしいと申し入れた。

(小沢代表は) 地方参政権問題については、施行に向けて努力していると述べるなど、積極的な姿を見せた。パチンコ産業については、帰国次第、民団側の話を聞いてみたいとした。(抜粋)

注) 台湾に続き、韓国も2007年にパチンコは国会決議で禁止になり、1万5千店舗が閉鎖された。日本でもパチンコ規制が行われ、パチンコ事業者は減収で危機感を持っている。事業者は在日韓国人と、在日朝鮮人で全体の8割~9割を占ており、売上は約28兆円(日本の国家予算は約80兆円)、利益は数兆円と言われる。北朝鮮への送金疑惑や在日優遇税制、パチンコ依存による悲劇の多発など、問題を指摘する人は多い。

※ インターネットで、もっと
詳しく知ることができます。検索 韓国 パチンコ 小沢

ように、受験勉強の前に性的処理をしてやる。●日本女性の55%は、出会ったその日に男とセックスをする。

●日本の女子高校生は、ファーストフードでセックスの狂乱状態になっている。●日本のほとんどの漁師は海でマンタと性交している。●六本木のあるレストランでは豚を獣姦してから料理する、など。

以前より、このコラムを問題視する声が毎日新聞社に寄せられていたが、毎日新聞社が応じなかつたため、インターネットの利用者らが、毎日新聞サイトのスポンサー企業に抗議や問い合わせを行つた。一時はサイトの企業広告がすべて消える事態になり、「WaiWai」は閉鎖され、毎日新聞社は新聞紙面上で謝罪した。しかし、配信元の「WaiWai」では閉鎖の意を伝えただけで、記事の訂正は行わなかつた。そのため世界中に広まつた日本人の変態イメージは、そのままになつてしまつた。その後、毎日新聞社は記者とその上司に、給与の一部カットなどの処分を行つたものの、まもなく当の上司が毎日新聞社社長に昇進した。

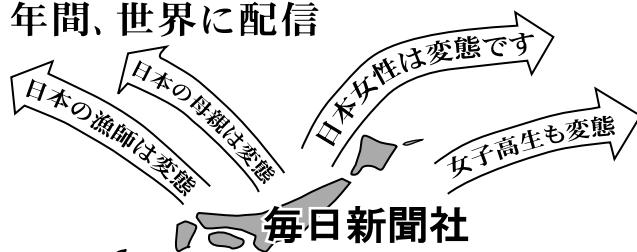
検索 毎日 変態

1500万円(2005年)の計上から端を発した小沢氏名義の不動産に関するもので、『小沢民主党代表の“隠し資産”六億円超を暴く』の見出しで掲載された。

内容は小沢氏の政治資金管理団体「陸山会」の所有しているすべての不動産が、小沢氏個人の名義になつておらず、小沢氏の資産形成が目的ではないかというものであった。高裁は、『(記事の)意見の前提となる事実の重要な部分は真実』として、小沢氏と民主党の訴えを退けた。

検索 小沢 隠し資産 裁判

毎日新聞社、英語報道サイトで 日本人をおとしめる【変態記事】を 9年間、世界に配信



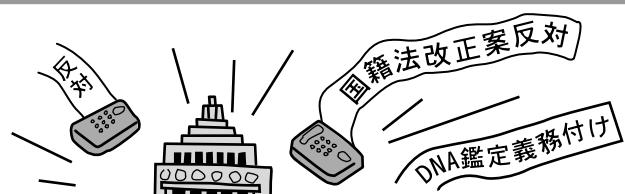
毎日新聞社は、9年間にわたり、英語の報道サイト「Mainichi Daily News」のコラム「WaiWai」において、信憑性の無い雑誌記事を引用する形で、日本人をおとしめる記事を、世界に配信していた。メタタグには「hentai (変態)」が埋め込まれおり、確信的に「変態イメージ」を配信していた。(以下、記事の要約の一部。原文は英語) ●日本の母親は、息子の集中力が落ちない

小沢代表と民主党、二審も敗訴 【6億円超隠し資産疑惑 記事】 名誉毀損裁判 (6/4)

小沢代表と民主党は、「週間現代」2006年6月3日号の記事が名誉毀損にあたるとして、講談社などを訴えていたが、一審の敗訴に続き、二審も控訴棄却となり敗訴した。小沢氏側は上告をしなかつたため、敗訴が確定した。問題の記事は、小沢氏の巨額事務所費、4億

【国籍法改正案】に反対！衆参両議員に 大量のファックスやメール (11月～12月)

最高裁の判決を受けて、公明党推進の国籍法改正案が閣議を通過した。しかし、その改正案が『危険なザル法』になっていることに気が付いた国民から、反対意見のメールやファックスが議員に連日連夜、大量に届き、大騒動になった。審議はたびたび延期されたが、議員が改正案の穴を理解するのに時間がかかった上に、



自民党の硬直したシステムで、法案は衆議院を通過してしまつた。参議院では民主党が審議拒否中だったが、この法案に限り積極的な審議を行い、スピード 次面へ